



2026年1月9日

## 【SHIROYAMA HOTEL kagoshima】持続可能な観光産業の実現へ

### 資源循環を学ぶ「サーキュラーエコノミー企業研修」を実証実施

～日本能率協会コンサルティング、サーキュラーパーク九州と連携しホテル事業の廃棄物削減を加速～

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：矢野 隆一）は、株式会社日本能率協会コンサルティング（JMAG）およびサーキュラーパーク九州株式会社と連携し、2026年1月19日（月）・20日（火）の2日間、当社従業員を対象とした「資源循環や持続可能性を題材とした企業研修」を実施いたします。

本研修は、JMAGとサーキュラーパーク九州が構築を進めている教育プログラムの本格リリースに向けた研修に実証先として、パートナーシップ協定を締結している当社がいち早く参画するものです。

#### ■ 背景と目的：ホテル事業から変える、地域の未来

観光産業において、廃棄物削減やエネルギー効率化は喫緊の課題です。当社では「サステナビリティ基本方針」を掲げ、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進してきました。このたび、資源循環の先進拠点であるサーキュラーパーク九州を舞台に研修を行うことで、単なる知識の習得に留まらず、ホテル運営における具体的な施策の具現化・徹底を図ります。

#### ■ 研修のポイント

- 実効性の高いカリキュラム： 経営コンサルティングの知見（JMAG）と、資源循環の現場（サーキュラーパーク九州）を組み合わせた実践的プログラム。
- 現場リーダーの育成： 各部署から選抜された計18名が参加。研修で得た知見を各現場へ持ち帰り、全社的な行動変容を促します。
- 短期経営計画への反映： 研修の成果を次期施策に反映させ、地域社会と共生する「持続可能な観光産業」のモデルケースを目指します。

#### ■ 研修概要

目的： サーキュラーエコノミーの理解深化と実践力強化を目的とした研修の実証

協力企業： 株式会社日本能率協会コンサルティング、サーキュラーパーク九州株式会社

日 時： 2026年1月19日（月）13:15～17:00／20日（火）9:00～13:00

場 所： 鹿児島県薩摩川内市（サーキュラーパーク九州株式会社 本社ほか）

対象者： 城山観光株式会社 各部署代表 18名

〔打合せ・研修会場写真〕



## ■ 関係者情報

### 【城山観光株式会社】

所 在 地：鹿児島県鹿児島市新照院町41番1号

代 表 者：代表取締役社長 矢野 隆一

事業内容：ホテル事業 (SHIROYAMA HOTEL kagoshima)

ホ-ムペ-ジ：<https://www.shiroyama-g.co.jp/>

### 【株式会社日本能率協会コンサルティング】

所 在 地：東京都港区芝公園3-1-22 日本能率協会ビル7階

代 表 者：代表取締役社長 大谷 羊平

事業内容：経営戦略、マーケティング、技術・研究開発、人事・組織改革、ITビジネスほか

ホ-ムペ-ジ：<https://www.jmac.co.jp/>

### 【サーキュラーパーク九州株式会社】

所 在 地：鹿児島県薩摩川内市サーキュラーパーク1丁目1番

代 表 者：代表取締役 春木 優、中臺 澄之

事業内容：一般廃棄物・産業廃棄物の収集、運搬・処理及びこれらに関するコンサルティングほか

ホ-ムペ-ジ：<https://cpq.co.jp/>

---

### 【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima

<https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

サステナビリティ推進 ／安川 E-mail：[yasukawa@shiroyama-g.co.jp](mailto:yasukawa@shiroyama-g.co.jp)

企画広報部 ／島添 E-mail：[y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp](mailto:y-shimazoe@shiroyama-g.co.jp)・[kouhou@shiroyama-g.co.jp](mailto:kouhou@shiroyama-g.co.jp)